

平成30年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	47	学校名(課程)	諏訪実業 高等学校(全日制)
------	----	---------	----------------

1 全体目標

- 自己の能力や意欲に自信を持ち、幸せ感や充実感及び達成感を得られる生き方を思考しようとする若者の育成を目指す
- 自己の能力や意欲に自信を持ち、変化する経済社会の中でも果敢に挑戦しようとする意欲のある若者の育成を目指す

2 現状・課題

指示されたことを支持された通り行うことはできる。状況を適切にとらえ、どのような行動をとるべきかを適切に判断することはできる生徒は多い。しかし、実行に移す勇気を持っている生徒は極めて少ない。成功した自分の姿がイメージできない、自分の思考力や判断力に自信を持ってない、という所がその原因と分析している。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を含める。学校で言い換えた力でもよい

- a 情報リテラシー…関連を持ち学ぶ力、収集力、活用・応用力
- b 論理的思考力…読解力、判断力、結論を導く力
- c コミュニケーション能力…傾聴力、プレゼンテーション能力、議論力、伝える力、分かり合う力
- d 課題解決能力…探求力、発見力、実行力、創造力、柔軟性、チャレンジ力、
- e チームで働く力…リーダーシップ、積極性、協働性、共感、セルフマネジメント、責任感、状況把握力、忍耐力、適応力、ホスピタリティ

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する	ア 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と捉える。 イ 各取り組みのつながりを意識し、3年間の系統的な指導を行う。
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	ウ 事前・事後の指導を充実させ、その振り返りを通して生徒自身が自らの成長を実感すると同時に、課題にも気づくことができるような深い思考力とそれを自分で解決できる能力の育成をめざす。〈②③〉
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える	エ 家庭や地域社会、産業界等の力を活用し、地域主催の催し物にも積極的な参加を促す。〈①②③⑤〉
④卒業後の進路を選択し、実現をめざす	オ 基本的な生活習慣を身に付けられるよう指導する。〈②〉
⑤地域の伝統・文化・産業を知る	カ 各教科の授業を通して、人間の生き方について考える機会を増やす。〈①〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の定着を徹底して図る(朝ドリル、朝読書)。〈1、2、3年〉 ・専門科目の学習を通して、各種資格取得に取り組む。〈1、2、3年〉 ・思考力、分析力、表現力、問題解決能力の育成を重視するような授業を心がける。〈1、2、3年〉 ・諏実タウン〈1、2、3年〉
総合的な学習の時間	「諏実タウン」、「ファッションショー」、「学習成果発表会」等に向けて、学んできた専門科の特色を生かした特徴的な取り組みを企画、実行する。(3年次)
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の方や卒業生による講演会〈1、2、3年〉 ・諏訪実ミニメッセ〈1年〉、諏訪圏工業メッセへの参加〈2年〉 ・京都視察研修〈2年〉、韓国視察研修〈3年〉
校外の体験活動(就業体験活動等)	<ul style="list-style-type: none"> ・就業体験活動(全員+希望者は複数回も可)〈1年〉 ・インターンシップ、看護師体験 ボランティア、オープンキャンパス(希望者)〈1、2、3年〉
地域や産業界等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ(事前、事後指導を含む) ・卒業生の話を聞く会、採用担当者による講演会、採用内定生徒と採用担当者の懇談会 ・高校生のための企業研究会への参加
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート(取り組みの事前、事後)〈1、2、3年〉、意識調査(年度当初、年度末)〈1、2、3年〉 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用〈1、2、3年〉

中学校との連携 (指導の継続性)	・中学校との連絡会においてキャリア教育に関する情報交換を行う。
校内の推進体制	・キャリア教育委員会(進路、各学年、商業科、服飾科) ・将来構想委員会(学校長、教頭、各主任) ・全教職員で推進

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○基本的生活習慣の確立(身だしなみ、挨拶、清掃、マナー等) ○自己を理解する ○進路についての関心を深める	○コミュニケーション能力の育成 ○自己理解を深める ○働くことについて考える	○自己確立、自己表現 ○進路実現をめざす ○結論を導きだす能力
主 取 組	○就業体験 ○諏訪実ミニメッセ ○将来を意識した2年次の科目選択 ○大学生生活体験	○就業体験 ○諏訪圏工業メッセ ○将来を意識した3年次の科目選択 ○大学生生活体験	○進路実現までの具体的な目標設定、計画及び課題の明確化 ○高校生のための企業研究会
評 価	・生徒意識調査(県教委) ・面接、アンケート(事前・事後)	・生徒意識調査(県教委) ・面接、アンケート(事前・事後)	・生徒意識調査(県教委) ・面接、アンケート(事前・事後)

年間指導計画と各取組の関連 *就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な学習の時間	特別活動 等	その他(面接・評価等)	
	(記入例) 共生社会と福祉(家庭) ・ともに生きる社会を 目指して(公民)	福祉社会における私たちの役割 を考える 特別養護老人ホーム訪問(交流)	注意事項: カリキュラム・マネジメントの観点に立ち、教科、 総合的な学習の時間、特別活動等の相互の関係性 が分かるように矢印等で図示して下さい。		
1 年	4 シラバス説明 家庭「自分らしく生きる」 6 国語「弁論大会」自己の主張を明確に 文章化し、相手に分かりやすく伝える 力と傾聴力、共感や発見力を身に付け る。 7 商業「ビジネスマナーの実習」		就業体験活動 オリエンテーション計画 事前指導 キャリア教育講演会	生徒の意識調査 面接 三者面談	
	夏 休 9 12		大学生生活体験 オープンキャンパス、学校見学		
	1 国語「コミュニケーションは創造的に」 3 春 休		諏訪実ミニメッセ レポート作成・事後指導 インターンシップ 2年次科目選択	三者面談	
			進路調査 大学生生活体験 オープンキャンパス(希望者)	生徒意識調査(県教委) 年間評価、次年度の計画	
	2 年	4 家庭「生活産業について」生活産業 で働く人に求められることは何か。 6 国語「弁論大会」自己の主張を明確に 文章化し、相手に分かりやすく伝える スピーチ能力を身に付ける。		看護師体験(希望者) 進路調査 京都視察研修	生徒の意識調査 面接 三者面談
		夏 休 9 商業「データベースの役割と活用」 10 商業「商品開発」		インターンシップ、オープンキャンパス 大学生生活体験	
1 保健「健康的な職業生活」 3 春 休			諏訪圏工業メッセ 3年次科目選択	三者面談	
			企業の採用担当者による講演会 大学生生活体験 オープンキャンパス(希望者)	生徒意識調査(県教委) 年間評価、次年度の計画	

3 年	4 商業「会社におけるマナーとエチケット」 6 国語「弁論大会」自己の主張を明確に文章化し、相手に分かりやすく伝えるスピーチ能力を身に付ける。 7 現代社会「雇用、労働問題、社会保障」	誼実タウン、ファッションショー、学習成果発表会 に向けての取り組み (1年間を通して)	卒業生のお話を聞く会 高校生のための企業研究会 看護師体験(希望者) 企業見学、オープンキャンパス(希望者) 韓国視察研修	生徒の意識調査 面接 就職指導、進学指導(～3月) 三者面談
	夏 休		企業見学	
	9 商業「総合教育センターにおけるコンピュータ会計実習」 10「商品開発」		採用内定生徒と企業採用担当者との懇談会	生徒意識調査(県教委)
	1 商業「プレゼン形式の発表」			進路状況まとめ、3年間の評価